

科目名：計測情報特論 (英文名：Advanced Instrumentation Informatics) 担当教員：平中幸雄	開講学期：後期 単位数：2 開講形態：講義・演習
開講対象： 電子情報工学専攻	
<p>【到達目標】 有効な情報を、いかに多く抽出するかが、計測において最も重要である。物理的な構造と論理的な構造の2面を持つネットワークを対象に、計測で得られる情報を検討していく。ネットワークに関する計測の具体例を検討しながら、ネットワーク計測の活用ができるとともに、背景となる構造モデル、計測モデルと精度などの検討を行えるようにすることが目標である。最新の話題についても、原著論文を読みながら理解できることも目指す。</p> <p>【授業概要・計画】 第1週 導入、ネットワークの構造とネットワーク計測の意義 第2--11週 個別計測対象（伝送遅延、帯域幅、ロス、構造推定など）と計測方法論・計測演習 第12--15週 論文調査と発表・討論</p> <p>【成績評価の方法と基準】 レポートと論文調査発表により評価する</p> <p>【参考書】 M.Crovella and B.Krishnamurthy, Internet Measurement Infrastructure, Traffic, and Applications, John-Wiley, 2006. ・関連国際会議 Internet Measurement Conference, www.imconf.net PAM Passive and Active Measurement Conference, www.pamconf.org</p> <p>【担当教員の専門分野】 情報ネットワーク、計測工学</p>	